

福岡県中部九市議会

議員研修会・親善スポーツ大会

去る十月二十四日に、福岡県中部九市議会議長会主催の議員研修会及び親善スポーツ大会が、宗像市で開催されました。

午前中の議員研修会では、宗像市のアクセス玄海において、九州大学名誉教授の斎藤文男氏を講師に招き、「地方分権と議員の役割について」の講演がありました。

地方分権時代の議会の役割として、行政監視や立法の能力が求められることなどについて、参加者は熱心に聞き入っていました。

また午後からは、会場を宗像市B & G海洋センターに移し、親善スポーツ大会が行われ、グラウンドゴルフで交流を図りました。



アクセス玄海での議員研修会

議会傍聴にお越しく下さい

一般質問などの本会議傍聴の受付は、市庁舎1階市民ロビーからの傍聴席入口で行っています。

受付簿に住所、氏名を記入して、傍聴席にお入りください。

委員会の傍聴は、委員会の開催時間の1時間前までに議会事務局に申し出を行ってください。

なお、本会議の様子は市民ロビーに設置されているTVモニターでもご覧になれます。

また、議会中は、一般質問の質問予定議員名と質問項目を掲載した一覧表を各地区公民館に置いています。一般質問は、ケーブルテレビでも放映されています。

お気軽に議会傍聴にお越しく下さい。

会派視察報告(かが1)

かがが21では九月二十四日から二十六日まで、コミュニケーションビジネス支援事業について、インテリジェント・エコスクールについて市民参画の文化センター運営についての三項目の行政視察を行った。小松市では、地域の課題とニーズを基本としたボランティア活動をビジネス化する市民の取り組みを支援する事業を行い特に健康・福祉・介護・情報化の分野での事業展開を奨励していた。高齢者の生きがい対策、産業振興対策として有効であると感じた。滑川市では早川中学校を訪問し、広々とした総木造校舎と先端情報教育に恵まれ、生徒たちが誇らしげに、自主的に活動していて印象的だった。太陽光発電利用、雨水貯水施設、コンピュータ管理制御システム、地域への徹底開放、一人一台パソコン整備、パソコンを使った授業展開と、学ぶ生徒の側に立った理想的な教育姿勢に感銘を受けた。黒部市では、国際文化センターコラーレの運営と企画が市民参画で行われ、成果を上げていた。利用上のルールは最低限とし、自由な気風を尊び、館長、芸術指導員を置かず、市民主導型で、利用する市民の満足のためにひたすら努力する財団職員と市民との協働は、示唆的で大変参考になった。

請願・陳情書のつくり方

請願書には、紹介議員一名以上が必要です。陳情書には、紹介議員は必要ありません。紹介議員の欄は、必ず議員本人の署名、または記名押印が必要です。

紹介議員の署名のない請願は、陳情書として取り扱われま

すので、注意してください。請願書は、委員会で審査して本会議に諮ります。後日、議決結果を通知します。陳情書は、所管の委員会へ送付します。

請願書(陳情書)は、郵送でなく、できるだけ事務局へご持参ください。

請願書(陳情書)様式例

(表 紙)	(内 容)
平成 年 月 日 春日市議会議長 様 紹介議員 ----- 印 ----- に関する請願書 (陳情書) 請願者 (陳情者) 住所 氏名(代表者) 印 電話	----- に関する請願書 (陳情書) 【要旨】 (内容を簡単にまとめて書く) 【理由】 (事柄と内容をわかりやすく) 必要があれば別に図面や参考資料を添付してください。 署名簿については、末尾に添付してください。

詳しくは議会事務局までお問い合わせください。